

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理No.	2-1-16-2
事務事業名 職員給与事務事業				部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	総務課
	一般	01-020101002	細々目名	係等名	職員係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	16	その他		

事業概要 ・ 実施内容	職員の給与等を支給する。				
根拠法令等	事業の種類		<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
	評価区分		<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)		
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	0円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		職員	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	給与計算	活動指標名・式(アウトプット) ※活動の大きさを表す指標	指標 名称 全職員 (1) 式 指標 名称 (2) 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	給与等を適正に支給する。	成果指標名・式(アウトカム) ※意図の達成度を表す指標	指標 名称 適正な給与の支給率 (1) 式 100% 指標 名称 (2) 式
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	人			286	285	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	%			100	100	
	成果指標(2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
	事業費計(A)	千円			0		
人員費	職員数	人			0.8	0.8	
	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			6,698	6,698	
	総事業費(A+B)	千円			6,698	6,698	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

①、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?	職員の給与改定等で毎年システムの変更を行っている。
②この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?	特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

【目的妥当性評価】		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】
職員給与事務事業は、給与事務の効率化に結びつく。	市職員に関する事なので必要である。	対象は市職員なので実態に則している。また、事務の正確性のため意図は妥当である。
【有効性評価】		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】
委託業者との連携を深めながら事務事業を行っているので、成果の向上余地はない。	職員に対する給与支払いができなくなる。	職員に対する給与支払事業なので、他はない。
【効率性評価】		【公平性評価】
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】
給与システムを継続的に使用しているため、委託料の削減余地はない。		委託業者との連携を深めながら事務事業を行っているので、人件費の削減余地はない。
対象は市職員なので偏りはない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	⇒ 作業ロスをなくすため、委託業者とのシステムに関する打合せを密にしていく必要がある。正確な給与支給事務を継続していく。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
(4) 改革改善案の概要																								
特になし																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
特になし																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	⇒																							
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○	×																				
	低下		×	×																				
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								